

吾妻警察署協議会議事録

(令和7年度第1回定例会議)

開催日時		令和7年6月20日(金) 午後3時30分から午後5時までの間	
開催場所		吾妻警察署 会議室	
出席者	委員 (定数5人)	小池会長 金井委員 清水委員 高橋委員 都筑委員	計 5 人
	警察	今井署長 小川副署長 兵藤会計課長 島崎生活安全課長 田島地域課長 深谷刑事課長 藤本交通課長 警備課長 警務係長 警務係員	計 10 人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概況 (1) 会長挨拶 本年度は、これまでに大きな事件事故の発生はないと伺っている。その一方で、最近の報道を見ると、投資利益の出金手数料名目などで金銭をだまし取るSNS型投資詐欺、恋愛感情や親近感を抱かせ金銭をだまし取るロマンス詐欺、闇バイトで集められた若者が犯罪に手を染める事件が散見されるなど、予断を許さない状況であり本年も引き続き管内の治安維持に活躍していただきたい。 (2) 署長挨拶 平素から警察行政各般にわたり御理解と御協力を賜り厚く御礼を申し上げる。新体制後の当署管内の治安情勢については、今のところ世間の耳目を集めるような大きな事件事故は発生しておらず、関係機関と連携しながら推進してきた各種対策が功を奏している結果と考えている。警察活動は管内住民の皆様方の御理解と御協力の下、安全安心を実現していくものであり、皆様の御協力なくしては十分な成果を上げることはできない。本協議会の場で、委員の皆様から率直な御意見、御要望を賜り、警察行政に反映させていきたいと考えていることから、活発な御意見御要望をいただきたい。 2 警察署協議会に関する注意事項の説明 委員に対し、協議会の設立経緯や役割、委員としての注意事項について説明し理解を深めた。 3 業務概況説明事項(説明者 署長) (1) 刑法犯認知・検挙状況(R7.1～5月)について (2) 窃盗犯認知・検挙状況(R7.1～5月)について (3) 知能犯認知・検挙状況(R7.1～5月)について (4) 特殊詐欺被害認知状況(R7.1～5月)について (5) 特別法犯検挙状況(R7.1～5月)について (6) 少年非行状況(R7.1～5月)について (7) 交通事故発生状況(R7.1～5月)について (8) 路線別・形態別事故発生状況(R7.1～5月)について (9) 警察安全相談受理状況(R7.1～5月)について (10) 110番通報受理状況(R7.1～5月)について			

(II) 主な警察活動(R 7. 1～5月)について

4 協議 (○～委員、●～署長等)

- 昨日、職場の電話が一斉に鳴動し、N T Tをかたる詐欺電話が架かってきた。家族、職場はもちろん、周囲に周知していただきたい。交通取締りも見える活動をしていただき、交通安全にも高い意識を持つようになった。〔意見〕
- 予兆電話も不安を煽るなど手口も巧妙化しているが、皆様からも情報発信していただき、警察も広報啓発活動を実施していきたい。夜間検問も交通事故抑止、犯罪抑止のため引き続き実施していきたい。〔回答〕
- 昨年来からの闇バイトの事案を受け、学校において生徒に指導を実施していただきたい。〔意見〕
- 闇バイト問題は、全国警察が総力挙げて対策を進めている。高校にはチラシを配布し、動画の配信・視聴依頼を実施している。併せて自転車盗などの犯罪に対しての声かけ・注意喚起を実施しており、県民防犯運動期間中はコンビニなどにも声をかけ、チラシを配布した。今後も不足している部分は見える形で対応していく。〔回答〕
- 小学校のボランティア活動で見守りを実施している。先日、児童が不審者を目撃し、警察に通報したが、すぐにパトカーが到着し対応していただいた。子供たちもお巡りさんが素早い対応で見守ってくれたので安心しており、感謝申し上げたい。また先日、山林火災が発生したところだが、お年寄りが火を燃やしている現場に駐在所員が対応し、直ぐに注意していただき、事後報告もしていただいた。〔意見〕
- 不審者に対しては、生活安全課長を中心として検索活動を行い、防犯カメラを回収・確認し対象者を特定して口頭指導を実施した。警察では、引き続き各種事案に迅速に対応し、住民の不安解消に万全を期していきたい。〔回答〕
- ニュースで耳にしたが、音楽配信など少額の料金だが、毎月引き落とし続けられ多額の請求金額に上る、いわゆる「サブスク詐欺」に対する対策を伺いたい。〔質問〕
- クレジット会社からのメールなど通知が来たら確認する。高額だと確認するが少額だと気づかない場合が多い。明細をよく確認し、自己防衛に努めていただきたい。〔回答〕

5 備考

- (1) 次回の定例会議は令和7年9月中旬から下旬ころの開催予定とした。
- (2) 参議院議員選挙が予定されていることに伴い、委員に対して改めて、特別職の公務員という立場の説明や注意喚起がなされた。